

2 活動報告（Ⅰ 教育）

①新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討

自治体等と連携し、資料の収集を行い、魅力ある新「あわ学」の構築及び「あわ検定」の実施しています。

検討会開催日程)

平成28年度

- 4月22日(金) 第1回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 8月25日(木) 第2回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 2月9日(木) 第3回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会

平成29年度

- 5月15日(月) 第1回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 8月31日(木) 第2回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 10月26日(木) 第3回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 2月13日(火) 第4回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会

平成30年度

- 5月22日(火) 第1回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 10月19日(金) 第2回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会
- 3月22日(金) 第3回新「あわ学」構築及び「あわ検定」実施に係る検討会

実施WG開催日程)

平成29年度

- 11月9日(木) 第1回あわ検定実施WG
- 12月8日(金) 第2回あわ検定実施WG
- 3月5日(月) 第3回あわ検定実施WG

平成30年度

- 12月17日(月) 第1回あわ検定実施WG
- 3月11日(月) 第2回あわ検定実施WG

あわ 第1回 検定

平成30年

2/25日

13:00~14:00(受付12:30~)

■ 会場／

四国大学 共通講義棟(R101講義室)

(徳島市応神町古川字戎子野123-1)

■ 申込期限／

- ・平成30年1月31日(水)当日消印有効
- ・定員 約200名(先着順)

■ 内容／

- ・徳島県の歴史・文化・自然・産業・くらし等に関する知識を検定します。
- ・検定問題は四者択一方式で50問中6割以上で合格とみなします。

■ 受検資格／

- ・「おどる宝島パスポート」にスタンプ押印1つあればOK
- ・年齢不問
- ・徳島県内博物館施設等の入場券の半券でも「スタンプ押印1つ」と、みなします。



■ 合格証明／

検定合格者には、合格証、合格バッジ、くーぼん丸を郵送します。

検定料
無料

「あわ検定」は、徳島の歴史・文化・自然・産業・くらしなどについて深く掘り下げるとともに、その魅力を再発見・再認識していただき、さらに観光振興にもつなげ、徳島の活性化を図ることを目的とした検定です。

申込方法

次の3点を下記の宛先まで同封いただくか、ご持参ください。受付完了後、受検票・検定の案内を送付します。

- ① 申込書
- ② おどる宝島パスポートの押印ページのコピー又は徳島県内博物館施設等の入場券の半券のコピー(受検申込書に押印・貼付可)
- ③ 長3封筒(返信用封筒)に受検者の住所・氏名を記入し、82円切手を貼付

申込宛先

〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字戎子野 123-1

四国大学 SUDACHi 推進室「あわ検定」実行委員会

E-Mail : sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp TEL : 088-665-9953

主 催／四国大学SUDACHi推進室「あわ検定」実行委員会

後 援／徳島県・徳島県教育委員会・徳島市・徳島市教育委員会・美馬市・勝浦町・美波町・徳島新聞社・産経新聞社徳島支局・朝日新聞徳島総局・毎日新聞徳島支局・読売新聞徳島支局・四国放送・NHK徳島放送局・公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク

協力団体／徳島県立文書館・徳島市立徳島城博物館・徳島大学・徳島新聞社・徳島経済研究所・四国電力株式会社徳島支店・株式会社あわわ・公益社団法人徳島県物産協会・日和佐まちおこし隊・とくしま観光ガイドボランティア会・徳島ツーリズム協会・徳島日本ボルトガル協会・株式会社昭和堂

記念講演会

- 日 時 平成30年2月25日(日) 14:10 ~ 15:00
- 会 場 四国大学 共通講義棟(R201講義室)
- 参 加 費 無料
- 事前申込不要 定員 300名

※あわ検定、記念講演会いずれかの参加でも、両方参加していただいてもかまいません。

【プログラム】

- 1.開会挨拶 佐藤一郎(学校法人四国大学理事長)
- 2.記念講演 『新しいあわ文化をつくる』
松重和美(四国大学長)
- 3.記念講演 『徳島の魅力を発見しよう!』
荒木光二郎(公益財団法人徳島経済研究所専務理事)
- 4.閉会挨拶 石田義夫(四国大学総務企画部参事)

2018年2月28日

第1回あわ検定 結果

	受検人数	合格人数	合格率
社会人	100	93	93%
大学生	57	4	7%
高校生	2	0	0%
中学生	0	0	0%
小学生	1	0	0%
合計	160	97	61%



あわ

検定

文部科学省
地(知)の拠点

第2回

平成31年

2/24

日

検定料
無料

13:00~14:00(受付12:00~)

第1回「あわ検定」合格者も奮って受検下さい。

「あわ検定」は、徳島の歴史・文化・自然・産業・くらしなどについて深く掘り下げるとともに、その魅力を再発見・再認識していただき、さらに観光振興にもつなげ、徳島の活性化を図ることを目的とした検定です。

会場

四国大学 共通講義棟

(徳島市応神町古川字戎子野123-1)

申込期限

- ・ 平成31年1月31日(木)当日消印有効
- ・ 定員 約400名(先着順)

内容

- ・ 徳島県の歴史・文化・自然・産業・くらし等に関する知識を検定します。
- ・ 検定問題は四者択一方式で50問中6割以上で合格とみなします。

「あわ検定」参考書

- ・ 須藤茂樹編著『徳島県謎解き散歩』/新人物往来社・2012.7
- ・ 公益財団法人徳島経済研究所編『徳島が好きになる本文化と経済でみる徳島』/松下印刷・2016.7
(四国大学COCサイトより、PDF版をダウンロードできます。)
- ・ 徳島県教育委員会『あわ文化テキストブック』
/『あわ文化テキストブック』活用検討委員会・2017.3
(あわ文化教育のサイトより、PDF版をダウンロードできます。)
- ・ 四国大学新あわ学研究所編『大学的徳島ガイド—こだわりの歩き方』/昭和堂・2017.7



「あわ検定」過去問題

<https://www.shikoku-u.ac.jp/coc/awa-kenteikakomondai/>

受検資格

- ・ 年齢不問

合格証明

検定合格者には、合格証、合格バッジ、くーぼん丸を郵送します。
(合格バッジは、合格回数ごとに変わります)

■ 申込方法 ■

次の2点を下記の宛先まで同封いただくか、ご持参ください。
受付完了後、受検票・検定の案内を送付します。

- ① 申込書
- ② 長3封筒(返信用封筒)に受検者の住所・氏名を記入し、82円切手を貼付

申込宛先

〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字戎子野 123-1

四国大学 SUDACHi推進室 「あわ検定」実行委員会

E-Mail : sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp TEL : 088-665-9953

主 催 / 四国大学SUDACHi推進室「あわ検定」実行委員会

後 援 / 徳島県・徳島県教育委員会・徳島市・徳島市教育委員会・美馬市・美馬市教育委員会・勝浦町・美波町・徳島新聞社・産経新聞社徳島支局・朝日新聞徳島総局・毎日新聞徳島支局・読売新聞徳島支局・四国放送・NHK徳島放送局・公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク

協力団体 / 四国運輸局徳島運輸支局・徳島県立文書館・徳島県立近代美術館・徳島市立徳島城博物館・徳島大学・徳島新聞社・徳島経済研究所・公益財団法人徳島県物産協会・日和佐まちおこし隊・とくしま観光ガイドボランティア会・徳島ツーリズム協会・徳島日本ボルトガル協会・阿波木偶箱まわし保存会・四国電力株式会社徳島支店・株式会社あわわ・株式会社昭和堂

2019年2月26日

第2回あわ検定 結果

	受検人数	合格人数	合格率
社会人	136	105	77%
大学生	6	1	17%
高校生	0	0	—
中学生	1	0	0%
小学生	2	0	0%
合計	145	106	73%

リピーター

	受検人数	合格人数	合格率
社会人	23	19	83%
大学生	0	0	—
高校生	0	0	—
中学生	0	0	—
小学生	1	0	0%
合計	24	19	79%

2 活動報告（Ⅰ 教育）

②四国大学地域教育プログラム

これからの社会を担い新しい時代を切り拓いて社会をリードする人材を育てるために、教育課程を改訂し、教育内容や教育方法などの改革を進めています。

優れた活動等に対する表彰

学生自らが地域への貢献活動やボランティア活動などに積極的に参加することを励め、それらを評価し、特に優れた活動を表彰する制度を設けています。毎年若干名の学生を地域貢献活動等優秀賞に決定し、地域貢献活動等優秀表彰式を行っています。表彰された一部の学生を紹介します。



中川 湧登さん

経営情報学部
メディア情報学科

(活動内容)
県内観光地PRを積極的に実施し、神山町を案内するツアーを催行など
※四国大学学生団体「徳島」に行ってみ隊 代表

(コメント)
この活動が様々な形で未来に繋がるきっかけになれば嬉しいです。

三栖 亜里紗さん

生活科学部
児童学科

(活動内容)
幼児から小学生を相手に読書聞かせや遊びを教えるボランティア、上勝町や勝浦町などでの柑橘類の収穫ボランティアなど
※四国大学のボランティア団体「四国大学ゴールデンクラブ」の副会長
※募集活動時間120時間達成

(コメント)
人との繋がり大切さを実感し、挑戦する姿勢や感謝する心を育むことができました。

地域研究

「新「あわ学」」への取り組み

「新「あわ学」」は、地元・徳島に関する社会、経済、産業、生活、歴史、文化及び観光などの各分野を体系的に整えたものです。徳島の現状を理解する「とくしま学」と、徳島で新しく芽生えつつある要素を知る「あたらしい徳島」の2分野について、関係資料を幅広く収集し集ううえでデータベース化し、それらを活かした教育と研究を展開するものです。

「新「あわ学」」を構成する2分野

とくしま学	徳島の現状を知る基礎情報を集めています。
新あわ学研究所	徳島の魅力を発掘・発信します。

「大学的徳島ガイド」の紹介

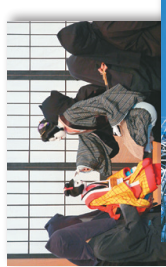
徳島の歴史と文化(生活/経済/社会/空間など)について、四国大学の教員としての視点を活かして、ワンランク上の徳島の魅力をまとめたガイドブックです。歩く(歴史と人)・楽しむ(くらしと食)・感じる(徳島の多彩な文化)をキーワードに、「とくしま学」分野「あたらしい徳島」分野から、現在の徳島の特徴をよく表しているテーマを取り上げています。

「とくしま学データベース」の紹介

地域に関する講義や演習、また卒業研究の資料収集に利用できるよう、徳島に関係する情報をまとめたデータベースです。統計や基礎資料、最新の動向など、関連情報にリンクしていますので、大学ホームページからアクセスしぜひご活用ください。

「あわ検定」

「あわ検定」は、徳島の歴史・文化・自然・産業・くらしなどについて深く掘り下げるとともに、その魅力を再発見・再認識していただき、さらに観光振興にもつなげ、徳島の活性化を図ることを目的とした検定です。



四国大学 地域教育プログラム

全学共通科目

地域教育に関する
教育課程
(大学・短期大学部共通)

専門科目

自由科目



四国大学では、平成26年度から実施している「教育改革プログラム2014」において、これからの社会を担う新しい時代を切り拓いて社会をリードする人材を育てるために、教育課程を改訂し、教育内容や教育方法などの改革を進めています。本学が進める教育改革の中で、これからの地域社会で地域創生を担う若い世代が身に付けることが必要なものを体系的に整理して、「四国大学地域教育プログラム」を作成しました。このプログラムでは、より多くの学びの成果を得るために、大学と地域社会の関係者が協力・協働して地域の課題を解決するための知識や技術を身に付けることも目指しています。これからの変化する時代を生き抜き、永く続く社会の担い手となることを、学生に期待しています。



四国大学地域教育・連携センター SUDACHi推進室
〒770-1192 徳島県徳島市徳島区西三軒122-1
Tel 088-665-9953 FAX 088-665-9983
E-mail sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp

地域教育 プログラムの流れ

この地域教育プログラムは、地域教育分野の「全学共通科目」、学生の自主的活動を基にした「自由科目」、地域志向型の「専門科目」及び新「あわ学」への取り組みなどの「地域研究」で構成されており、それぞれの内容がつながりをもって新しい地域教育を目指した構成となっています。

全学共通科目(地域学)

全学共通科目の教養科目群に地域教育分野を設定しています。

●消費者市民社会

「契約の基礎知識」「生活設計や金銭管理」などを学ぶことにより、消費者トラブルから自分を守り、危険を回避するための知識を身に付けることを目指します。

●地域未来探求 ●徳島の歴史と文化 ●災害と防災

●四国いやしの道 ※短期大学部は1年生で開講します。

グループワークなどのアクティブラーニングを取り入れながら、徳島の新たな面を発見し、未来に向かって広がる可能性を多角的に見つけていきます。<より深い知識のもとに再発見した徳島について自分の言葉で説明することができること>や<徳島の将来や地域創生について主体的に考えることができること>を到達目標として掲げ、この地で暮らすこと、学び、働くことに喜びや誇りを感じるようになることを目指します。

2年生

専門科目(地域志向型)

全ての学生が全学共通教育で地域に関する知識や技術を学んだ後に、各学科・専攻の専門科目においても、地域に関する内容を含んだ授業科目(地域志向型科目)を設けています。

※学科によっては1年次から開講するものもあります。

●科目の一部を紹介●

●文学部日本文学科[日本文化史演習]

徳島県内のお寺の聖教、古文書、宝物の調査・研究の他、図書館、資料館においても至宝、古文書、展示物の調査・研究を行い、その成果の発表を公開の場で学生が行います。

●経営情報学部経営情報学科[地域経営論]

発展する地域と衰退する地域の違いは何かというテーマのもと、地方都市や豊山村部それぞれの地域のあり方や目指す方向性について考えます。地域づくりに参加する住民の立場から地域経営の主体について具体的に述べることで、できるようなことを目指しています。

●短期大学部ビジネス・コミュニケーション科[地域ブランド研究]

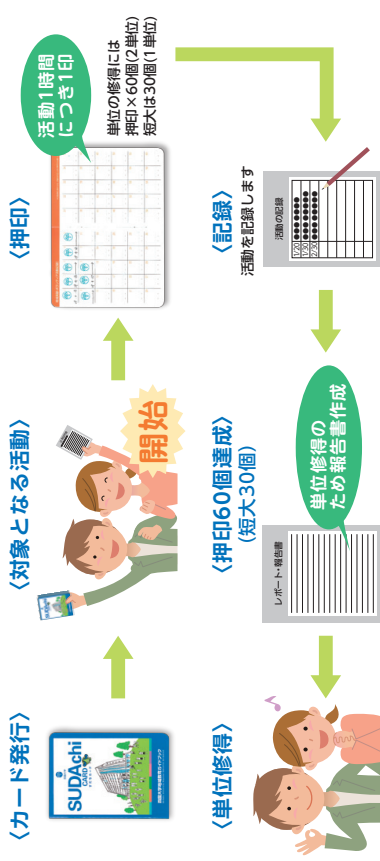
徳島県の様々な地域資源について学び、その魅力を広く発信するためのフィールドワークを実施します。徳島ならではの魅力をブランドにする上で、地域の活性化や地方創生の観点から、その地域が抱える課題を発見し解決に向けた提案を行うことを目指します。

3年生・4年生

自由科目(地域教育関連科目)

自由科目として開設する「地域貢献・ボランティア活動Ⅰ」、「地域貢献・ボランティア活動Ⅱ」や「地域企業等研究活動」の3科目は、学内での講義や演習による授業ではなく、学生自らが在学中に学内外での社会に対する貢献活動、ボランティア活動や自らのキャリア形成、就職活動の準備に役立つ地域の企業等を研究する活動を行って、定められた時間数を積み上げることによって授業科目の学修として単位を認定するものです。この科目は、学年を問わず全学生が対象となります。

「SUDachi CARD」と単位認定の流れ



対象となる活動

- ・学部、学科、専攻単位で行っている活動
- ・学部、学科、専攻の学生のサークル単位で行っている活動
- ・地域教育・連携センターがコーディネートしている活動
- ・学生ボランティア活動支援室がコーディネートしている活動
- ・学生の優れた取り組みに対する支援(学生支援GP)を受けて行っている活動

上記に示す地域貢献活動、ボランティア活動などが、自由科目(地域教育関連科目)の単位認定につながります。
(平成29年度SUDachi CARD発行人数593人(平成30年3月31日現在))

活動の一部紹介

書道パフォーマンスinイオンモール徳島

イオンモール徳島UZUコートにおいて、かぜまーが書道パフォーマンスを行いました。会場にはこの催しを見ようとした皆さんの観客が集まりました。
※かぜまーとは、沖繩、北海道、徳島出身のメンバーで構成される書道パフォーマンス集団です。

エコウ収穫ボランティア

四国大学ゴールデンズクラブが、4回にわたって勝浦郡上勝町の給木農園でエコウの収穫ボランティアに汗を流しました。毎回、10〜15名の学生が10時〜15時の約5時間、コンテナ20箱分の約800kgを収穫しました。

シロダイ★アソビ ブース出展

「シロダイ★アソビ」と題してマチ★アソビに参加しました。ポッポ街1階の精設会場では、3Dプリンターによるキーホルダー作りや生活科学科による落タブ体験、二科作品展、そして、昨年大好評だった書道文化学科の学生による書道の発表と展示を行い、多くの方にご来場いただきました。

平成30年2月19日決定

平成29年度 地域貢献活動等優秀賞 受賞者一覧

No.	学部・学科等	学年	学 生 番 号	氏 名	備考
1	生活・児童	4	002673073	ハヤカワ タイガ 早川 大河	60時間達成
2	生活・児童	4	002623105	ヨシダ ケンゴ 吉田 健悟	60時間達成
3	経情・メディア	3	002737032	ナカガワ ユウト 中川 湧登	60時間達成
4	生活・児童	3	002723056	タカシマ サキ 高島 佐紀	120時間達成
5	生活・児童	3	002723067	タムラ ユマ 田村 友舞	120時間達成
6	生活・児童	3	002723114	ミス アリサ 三栖 亜里紗	120時間達成

【表彰式日程】

日時: 3月12日(月)10時30分～

場所: 共通講義棟R201

※学生支援課の「研修活動優秀者表彰式」と合わせて実施。

推薦者 (学科・専攻名・氏名)	受賞者	推薦理由
児童学科 田村 典子先生	早川 大河 ハヤカワ タカヘ	本学生は、非常に真面目で誠実、尚かつ協調性があり、誰にでも好かれられる心優しい人物です。また何事も前向きに取り組むことができ、そのための努力は惜しみません。この度、地域貢献・ボランティア活動Ⅰの単位認定を受けました。ボランティアの内容は、森づくりの植樹や地域の祭りの協力、また子育て支援関係や県内外のイベントの参加であり、地域の文化や人々との交流等を交えながら積極的に活動を展開してきました。ダンス披露やダンス指導等、身体を動かさせて他者とスキシンシップしながらコミュニケーションする活動内容が多かったと思いますが、その対象者は老若男女様々であり、その度ごとに場の雰囲気づくりや指導方法を研究するなど努力を惜しまず、地域を笑顔にしたいと地域貢献する喜びを感じて頑張っていました。ボランティア活動を通して人との繋がりがボランティアをすることで幸せを感じる自分に気づいたようです。また、地域のためや人のためにやり甲斐を感じて行動することによる自己の成長を実感しています。本学生は、来年度から徳島の小学校教員として正規採用されます。このボランティア活動で学んだことを現場で活かしてもらいたいと思い、地域貢献活動等優秀賞に推薦いたします。
児童学科 吉山 峰子先生	吉田 健悟 ヨシダ ケンゴ	吉田健悟さんは、何事にも意欲的に取り組むことができ、ゼミ長として学生仲間からも大変信頼されている。スポーツマンで明朗快活な学生でこの学習支援ボランティアにも進んで参加した。3年次・4年次と2年間、藍住北小学校での学習支援ボランティア活動に毎週午前中4時間参加し、累積合計時間が60時間を達成した。2年間続けて地道に支援活動に励んだので、子供たちからは大変慕われており、また藍住北小学校の校長先生を始め先生方からも感謝されている。配属学級は、3年次では、学校の要望や実態に応じていろいろな学年での支援活動、4年次では、特別支援学級を始め1年生や4・5年生での算数の習熟度別学習の授業に配属され学んできた。その中で、学習時間のみならず、休み時間にも子供たちと積極的に触れ合い、コミュニケーションを深めることに努力した。そのことが子供たちの心を開いてより信頼関係が深まり、学習時間の支援にも成果を上げることができたと思われる。こうした学校現場でのボランティア活動の経験は、小学校教員を目指す吉田健悟さんにとって何よりの貴重な学びであり、また他の多くの学生の模範となる活動であるので、優秀賞に推薦する。
メディア情報学科 辻岡 卓先生	中川 湧登 ナカガワ ユウト	当該学生は本学学生により構成された学生団体「徳島」に行ってみ隊」代表として県内観光地PRを精力的に実施しています。上記団体は2016年に協賛を、2017年に神山町を案内するツアーを催行し、それらの取り組みは新聞やTVといったメディアでも継続的に取り上げられていくところですが、またこれら取組が評価され、行政の取り組みである「若者の『徳島回帰』に向けた情報発信会議」や「若者世代による意見交換会」へ招聘されるなど、その活動の場はますます広がっているところですが、推薦者は当該学生のゼミ担当教員として平時よりその学修・生活態度を指導する立場であり、当該学生は地域貢献をミッションとする本学の象徴にふさわしい学生であると考えるので、優秀賞に推薦いたします。
児童学科 田村 典子先生	高島 佐紀 タカシマ サキ	本学生は、明朗快活であり、何事も前向きに取り組む努力をする学生です。この度、地域貢献・ボランティア活動ⅠとⅡの単位認定を受けました。ボランティアの内容は、保育所での学習支援ボランティアや地域の祭りの協力、また子育て支援関係や県内外のイベントの参加であり、地域の文化や人々との交流等を考えながら積極的に活動を展開していました。ダンス披露やダンス指導等、身体を動かさせて他者とスキシンシップしながらコミュニケーションする活動内容が多かったと思いますが、その対象者は老若男女様々であり、その度ごとに場の雰囲気づくりや指導方法を研究するなど努力を惜しまず、地域を笑顔にしたいと地域貢献する喜びを感じて頑張っていました。また、ボランティア実践の内容についても意見を出し仕事の段取り等についても臨機応変に対応できる力が養成できていました。それらのことから本学生を地域貢献活動等優秀賞に推薦いたします。
児童学科 田村 典子先生	田村 友舞 タムラ ユマ	本学生は、非常に真面目で誠実であり、何事も前向きに取り組む努力を惜むことなく結果を出します。また、他者のことを考えながら行動ができ、リーダーとしての資質も兼ね備えている信頼のおける学生です。この度、地域貢献・ボランティア活動Ⅱの単位認定を受けました。ボランティアの内容は、小学校での学習支援ボランティアや地域の祭りの協力、また子育て支援関係や県内外のイベントの参加であり、地域の文化や人々との交流等を考えながら積極的に活動を展開してまいりました。ダンス披露やダンス指導等、身体を動かさせて他者とスキシンシップしながらコミュニケーションする活動内容が多かったと思いますが、その対象者は老若男女であり、その度ごとに場の雰囲気づくりや指導方法を研究するなど努力を惜しまず、地域を笑顔にしたいと地域貢献する喜びを感じて頑張っていました。また、ボランティア実践により依頼者との連絡や対応、内容の企画や実行等も含め、仕事の段取り等についても臨機応変に対応できる力が養成できたということから本学生を地域貢献活動等優秀賞に推薦いたします。
児童学科 山本 哲生先生	三栖 亜里紗 ミセ アリサ	四国大学のボランティア団体、四国大学ゴルフデンスクラブ副会長として、115名の会員をリードし、多様な活動を率先して実践しており、その貢献度は高く評価している。地元鳴門市での図書館における「大学生によるお話し会」ではリーダーとして、幼児～小学生を相手に読み聞かせや手遊びに活躍している。またデンスクラブ員とともに女性の地位向上や絵画コンクール審査、バザーの活動も行なった。その他、上勝町や勝浦町、相生町、佐那河内村でのユコウ、ミカン、ハウススタチ収穫、相生晩茶摘み、日本列島グリーン大作戦など、地域貢献に一生懸命取り組んできた。授業においても真摯な態度で、成績も3年生のトップである。

平成31年2月12日決定

平成30年度 地域貢献活動等優秀賞 受賞者一覧

No.	学部・学科等	学年	学 生 番 号	氏 名	備考
1	文・書道	4	002717010	タマシロ チ ヒロ 玉城 千博	120時間達成
2	文・国際	3	002818033	マツザワ シュン 松澤 駿	120時間達成
3	生活・児童	4	002723085	ノガミ アヤネ 野上 綾音	120時間達成
4	生活・児童	4	002723134	ヨシズミ カ ホ 吉住 香穂	120時間達成
5	短期・BC	2	002956068	タダ マ オリ 多田 麻織	60時間達成

【表彰式日程】

日時:3月11日(月)10時30分～

場所:共通講義棟R201

※学生支援課の「研修活動優秀者表彰式」と合わせて実施。

(学科・専攻名、主任氏名)	推薦者	受賞者	推薦理由
書道文化学科 辻 尚子主任	玉城 千博	書道有志グループ「かぜまーる」の一員として地域のイベントなどに数多く参加し、書道作品展示、ブース設営、書道パフォーマンス披露などに積極的に関わり、多くの人々に感動を与えた。マスコミにも度々登場し、四国大学の知名度を上げると共に、書道の好感度も上げた。この他、店舗の看板やポスター題字、イベントの舞台表示、徳島県会議員の名刺原稿作成などにも取り組んだ。	書道有志グループ「かぜまーる」の一員として地域のイベントなどに数多く参加し、書道作品展示、ブース設営、書道パフォーマンス披露などに積極的に関わり、多くの人々に感動を与えた。マスコミにも度々登場し、四国大学の知名度を上げると共に、書道の好感度も上げた。この他、店舗の看板やポスター題字、イベントの舞台表示、徳島県会議員の名刺原稿作成などにも取り組んだ。
国際文化学科 谷口 薫主任	松澤 駿	国際文化学科3年生松澤駿くんは、赤十字社主催の献血キャンペーンのボランティアに参加し、社会貢献に努めるとともに、他の学生の模範となってききました。学内外において、マチャソビ等のイベントとタイアップするなどして献血を呼びかけ、数多くの成功を収めています。当学生は将来赤十字社に入って、国際ボランティアに従事したいという希望を持っており、今回の活動が評価されればさらなるモチベーションアップにつながり、社会に出てから、四国大学卒業生として、より大きな社会貢献を果たすことが期待されるので、ここに推薦いたします。	国際文化学科3年生松澤駿くんは、赤十字社主催の献血キャンペーンのボランティアに参加し、社会貢献に努めるとともに、他の学生の模範となってききました。学内外において、マチャソビ等のイベントとタイアップするなどして献血を呼びかけ、数多くの成功を収めています。当学生は将来赤十字社に入って、国際ボランティアに従事したいという希望を持っており、今回の活動が評価されればさらなるモチベーションアップにつながり、社会に出てから、四国大学卒業生として、より大きな社会貢献を果たすことが期待されるので、ここに推薦いたします。
児童学科 田中 裕子主任	野上 綾音	学生ボランティア組織・四国大学ゴールデンズクラブ会長として会員をよくリードし、全国大会での活動発表、スダチ、ユコウ、ミカン収穫支援、勝浦町・那賀町地方連携事業でのコンサート、晩茶摘み、日本列島クリーン大作戦など多数の地域貢献活動を行った。「徳島県スダチ大使」としても県内外ですだちの情宣活動にも従事した。3・4年生時は小学校学習支援ボランティア、英語サポーターを積極的に行い、推薦に値する。	学生ボランティア組織・四国大学ゴールデンズクラブ会長として会員をよくリードし、全国大会での活動発表、スダチ、ユコウ、ミカン収穫支援、勝浦町・那賀町地方連携事業でのコンサート、晩茶摘み、日本列島クリーン大作戦など多数の地域貢献活動を行った。「徳島県スダチ大使」としても県内外ですだちの情宣活動にも従事した。3・4年生時は小学校学習支援ボランティア、英語サポーターを積極的に行い、推薦に値する。
	吉住 香穂	徳島県のキャラクターすだちくんだんダンスの披露やワークショップ、また子育て支援での活動、そして地域のイベントでのダンスワークショップ等積極的に行った。また今年11月に近畿高等学校総合文化祭がアステイ徳島で行われたが、高校生へのダンス指導に何度も出かけて指導を行い本番も含めて大会に非常に協力的だった。大会関係者の方々から大変お褒めの言葉を頂き徳島県への貢献度も高いと考えている。	徳島県のキャラクターすだちくんだんダンスの披露やワークショップ、また子育て支援での活動、そして地域のイベントでのダンスワークショップ等積極的に行った。また今年11月に近畿高等学校総合文化祭がアステイ徳島で行われたが、高校生へのダンス指導に何度も出かけて指導を行い本番も含めて大会に非常に協力的だった。大会関係者の方々から大変お褒めの言葉を頂き徳島県への貢献度も高いと考えている。
ビジネス・コミュニケーション科 蔵谷 哲也主任	多田 麻織	地域貢献・ボランティア活動(60時間)徳島県警が主催するイベント会場で、特殊詐欺被害防止の啓発チラシ配布活動。献血活動では、献血の呼びかけ・献血者の誘導・記念品の贈呈・献血ルームでの看護師さんの手伝い等積極的に取り組む、社会的評価を得ると共に、他の学生の模範となった。	地域貢献・ボランティア活動(60時間)徳島県警が主催するイベント会場で、特殊詐欺被害防止の啓発チラシ配布活動。献血活動では、献血の呼びかけ・献血者の誘導・記念品の贈呈・献血ルームでの看護師さんの手伝い等積極的に取り組む、社会的評価を得ると共に、他の学生の模範となった。